を奮つて復興に立 のでありますが の大災害を蒙つた

ち上るとともに、

(1)

深甚なる敬意と満

周年を迎えるにあ

ここに復興

はできないのであります。 底その目的を達成すること

③都市計画

法第十三条の適

整理区域を决定すること のため都市計画土地区画

御理解と御協力なくして到 るには市民各位の絶大なる

②これと併行して火災復興

査の上、

力をお

④これを推進するために建

火災復興土地区画整理地

区画整理を急速に実施す

なり、

ため市民各位

0

ことは、

に向って邁進する

ことができ得ます

して雄々しく復興

際切望するもの

6

ありま

近代的都

T

建 設

からが本格的の事業となるつてまいりましたが、これ 本事業もどうにか軌道にの

政の見地から先づ

わけであり、これが完成す

解と協力によりま 市民各位の深い理



行 発 魚津市田方町80番地 魚津市役所 編集発行人 関口 長 (毎月1日・15日発行)

魚津市神明町

津 印刷所 だけ す。

軽くすませる 被害をできる 風

0 2 1

ズ ン

で

1 6 ためにお互が注意

ましよう

度と大火をくり かえすま

防火運動 復興記念日

0

工場では、

ら台風十二号の余 成寺町より出火し によって苦しさを乗り切 街が生まれよ り、今や見ちがえるような もりあがる復興の意欲 にすることになりました。 、九月十日を復興記念日 とすること。

た火の手は、折か

昨年九月十日真

波を受け、風速

5

祈願祭を行 月十日を復興 うな惨禍を二 消防演習など りをささげ又 けいけんな祈 記念日とし、 よう願い、 すことのない 度とくりかえ しかしこのよ い意義ある日 次の行事を行 としてい 九

〇戸、十五万坪を 住宅街約一、五〇 るうちに商店街、 あふられ、見る見 七、八米の南風に

は一夜にして灰じ なめつくし罹災者

んにきした焼土に

がり、一億八千余万円にの

水路も次々とできあ

かえつてみましよう。

都

市

復興計 事業費

億八千余万円

られている。大魚津市建設 事業が、槌音高らかに続け ぼるぼう大な都市計画復興

のため、市民一丸となつて

日も早く完遂するよう

とは、

秩序のない市街を

そのまま放置しておくこ

焼失区域の土地の状態を

家屋もぞくぞく立ち並び、 災地も一年を迎え、本建築

夜にして焦土と化した火

だあのときから一

ぼう然とたたず

力強く立ちあが 励と援助によつて れたあたたかい激 年全国から寄せら

ります。顧みれのできない日であ

ば、昨年市街地を

個 関係者の一段の奮起をこの たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指 たり路線式防火建築帯の指

)であります。住宅対策といれ 着々工事を進めている現状に に公園墓地を建設すべく、に に公園墓地を建設すべく、

は、に約一万坪を予定し、ことを は、地内の見晴しのよい丘陵地 があまり離れていない大光寺 下のでは、市街地からい

と存じております。墓地に

瞬にして灰燼に した本市未曽有

とつて 忘れること

ります

腔の感謝を表する次第であ

◎忘れることのでき

年間を回 顧

日時 とめる。 消防演習実施 防火思想普及宣伝につ 復興祈願祭を行う 九月十日午前十時

後八時にサイレンを鳴ら 九月十日午前七時と午 サイレン吹鳴 火なし夕食

地主十名、借地権者三名和三十二年一月二十一日

十五名の

審議会委員は昭

の二回、サイレンを一分 ほか朝の七時と夜の八時 九月十日は平日の時報の 間吹鳴します。

市民 く住宅群(村木附近) 写真上は復興されて行

> め次の事項に協力願います 充分意議ある日とするた

サイレンをお持ちの会社 て吹鳴に御協力下さい。 これに呼応し

○またとあってはな らぬあの大災害

ない九月十日

協力下さるようお願いしま す。そこでこの一年間どの ように復興されたかをふり (写真)

①鴨川の復旧工事 ③区画整理街路の工事

②新設道路につぎつぎと立並ぶ住宅(沖田区) ④基礎コンクリート工事中の村木小学校建築現場



をつくつて急速に実施に びこのような災害をくり として都市計画法令を適 市民の福祉と都市の発展 都市の公共施設をそなえ その他社会生活上多くの かえさぬよう根本的対策 を期すること、そして再 至であるので、合理的な つくり交通、経済、防火 い害を生ずることが必 またその上に建 画と実施の基盤 の条件付と

①魚津都市計画街路網の再 築基準法令に基く建築行 区域内の については建設省、県、 都市計画区域内の街路網 し承認した。 街路

県都市計画審議会に附議 することに決定し、富山 路網の全面的変更を断行 市関係当局の間で実状調 一十六日に魚津都市計画 昭和三十一年九月 原案どおり議决と 魚津都市計画街 建築課) 火災復興

いてはいろいろ論議され は市施行か県施行かにつこの火災復興事業の主体 を開始した。 そこで直ちに市役所内に 地方自治法第二五 を設け現形測量 部(区画整理課

市計画事業 これには都 これには都 仮設建物は 適用によつ は無償移転 施行の場合 すること、 止令を公布 建坪十二坪 て本建築禁

を見ました。 区の決定 二十二日総事業費一億八 七百九· 続いて十一月 八万円で認可 定です。

火災復興部の設置

認を得ました。 日次のように市議会の承 昭和三十一年十月二十四 市施工工事としては、 二条の規定にもとずき、 補助街路の築造、水路

区画整理審議会 換地答申は六十一ブロッ

ク

土 地

れ、現在まで七十六プロり、慎重に審議が続けらり、慎重に審議が続けら るため、先進地である大 (本語) は、能代両市の状况、関 が表になる点が多 を上に参考になる点が多 を上に参考になる点が多 を上に参考になる点が多 画整理事業の認識を高め ため換地、その他土地区 を負つて選出され、その接利害関係に大きい責任 委員は罹災者に直接、 であります。 者富山県知事から七十六 地の指定について」受託 興土地区画整理事業仮換 プロックが諮問されたの

都市計画火災復 審議会を招集し

一月二十五日

旧工事 村木小学校復

が答申を完了しました。 ツクのうち六一プロック

ります。来春四月完成の予 約七〇%で、連日八〇名の 締結し、七月三十一日地鎮 人夫で工事が進められてお コンクリート工事竣工率は 余万円、建物面積は約一、 祭が行われ、いよく建築 建設株式会社と請負契約を 工事にとりかかりました。 六一坪であり、現在基礎 総工費は七千三百六十四 村木小学校災害復旧工事 去る七月十三日に安原

幹線街路の築造、換県委託工事としては、 事画、建築物の移転工 転、宅地造成及び換地の開設、電柱、墓碑移 道路の築造 換地

を合せると二、三百余坪

に及び、墓碑の数は一、

五七九基にもの

ぼり

ま

換地のため移転をしなけ す。墓碑の内には街路や

の根本である換地設計に全

が、ただ市民の皆様の復興

自

衛

隊

演 町 奏

会

小

学

校

で

に対する熱意には敬服のほ

たしますと数々の困難と辛

数カ月を回顧い いま過ぎ去つた 態であります。 直面している状 要なポイントに 災建設復興の重 予定で、魚津火

酸を味つてまいりまし

力を注ぎ、

月二十六日に

換地原案を土地区画整理審

しましては、土地区画整理したので、当事務所といた

画を決定されま

(第122号)

たのであり ます 議会に諮問し、現在に至つ

> 何卒今後とも、 かはありません。

、学校敷地等の各種さま、農地、神社合併、寺のでありますが、その

諸問題に直面し

の御協力をお願いします。

て、魚津市発展のため各段 本旨を御理解下 さいま

L

開かれます。多数御参観下さい。時まで大町小学校で音楽隊による演奏会が時まで大町小学校で音楽隊による演奏会が

災害住宅復興の概况は 画中であります。

災害住宅復興のため建築

して一八五戸は現在設計計

住宅金融公庫の融資を利 の二四〇戸であり、その

されたものは八五戸であ

また昭和三十二年度分と

0

魚津市火

写真上は見違えるように整

地されつつある公園墓地、

下は建築中の市営住宅

わり、

八戸、

方政府におい

災復興に対し既

に復興三ヶ年計

月一日に当事

たので ありま

魚

道路築造、 調查設計、幹線 富山県に対し、

建物

移転など主要な

事務を委託され

おり、

幹線街路

度の事業進捗状况 すが昭和三十一年

はつぎのとおりと

対策としては大火による災

もつとも必要とされる住宅

ることになつて

え、近く着工す いても入札を終

たので、昨年十

富山県魚津復興部

部分が今年度に

補助街路の大

都市計画事務所長

おいて完成する

福となすべく、土地区画整魚津市では、けつ然と禍を

%の進捗を示して

お

ŋ

ま

円の 百万 千九

八四五四、

= pg.

:四:

ら受け、着々工事

住

宅

災害公営住

宅

認証を建設大臣か

が進められていま

の未曽有の大災害を被つた 市街地が灰じんにきし、こ 十五万有余坪にのぼる中心

事業の幹線街路も、 の答申が出され、都市計画

昭和三

度四

四六八九二三五六八

〇〇四五(

二五六七 四一九 三四一○六一六九

五、

一四七〇九

二年 三十 万円

七一一一〇八九二

年度事業計画の約七〇

昨年九月十日、一夜にして

して、

換地も約七〇%以上

皆様の絶大なる協力を得ま

関係各方面の尽力と市民の

を述べさせていただきま るに当りまして、一言所懐

め、土地区画整理審議会や

五千 業費

ιþ

員

娅

実

長

事

業

費

が展開されておりました

のとおり行 核健康診断 前号でお知

と予防注射は次 デフテリヤ

らせしました結

大町小学校 二日

れずに受け

て下さい。 われますから忘

本江、村-

不校下(魚津保

上中島小学校二日

十六日

(場所) (注射)(

予防注射日

健所) は

住加吉積

四日

十八日

いてもかねてからこの運動

米 别

, ,

〇五〇 画

95

四六、 四、

業

事 費

四七施

米

街路、

水路事業は

なつています。

街

路

事

業

水

路

事

業

0

昭和三十一年度事

三十余回、市当局をはじ

理事業を実施さ

れるとともに、

信 夫

年度事業につ さらに昭和三十二 魚津市大火の一週年を迎え

画整理審議会を開くこと

報

地に前方に富山 として市の東方約二粁の

湾を望

後方に立山連峯を負

公園墓地 地

事

進

む

えて、

本年度において約

地域指定区分

月世

指 日 定

巾指

員定

延面

校レスリ

市におよりになり、市長の

ともに去る八月二十五日当

危

険

免許資格試 取扱主任者の

申込九月二十五日まで

案内で火災地域を御覧にな

午後二時三十分水族舘

本年度の免許資格試験は次一三、申込〆切九月二十五日

保安条例による 二、場所 富山市

のとおり実

施されますから

四、申請様式

希望者は九月

月二十五日まで

2.本籍及び住所

全国高

防火地域

昭和三一年三月吾

七千坪の用地買収を完了

大臣の認証にもとずき緊 し、事業費百万円の建設

火

建築帯

昭和三年八月宝日

長員積

さきに市議会にお

地面積は一、六〇〇坪あ には焼失寺院七をかぞ り、これらと裸墓地面積 火災復興区画整理地区内 寺院の抱えている墓

とめ、 六坪の清浄閑寂な地 つた丘陵地に二二、四五 既に都市計画宮津墓苑計 ग्र 並びに同事業の决定を 街 本年三月三十一日 をも 整地され、近く墓碑移転 現在では見違えるように 急に整地工事を実施し、

ため、 地域の指定を受けました。 あわせ耐火建築を促進する 市街地に再びこのような災 また市災害防止の見地と 防

余基は取こわしを完了し

基もあり、既に一〇〇 ばならないものが六六

方これを収容する敷地

市の中央商店街の真

地に準防 火 建 火 築 地 帯 ています。 に取りかかることになつ 域 0) لح 指

指定を受けることになり、わたる路線式防火建築帯の成寺町、神明町、金屋町に

定

定とした二階建(三階を増 三階建または三階を増築予 奥行十一メートルの線内で る耐火建築物の補助対象と なる範囲は、道路境界より この防火建築帯に建築す える構造の二階建 築してもこれに耐 となっておりま

50

築を促進することとなり、 指定を受けたでのあります 火建築帯の設定の件を議決 日付魚津市の防火建築帯の 方建設大臣より八月十五 積極的に耐火建築の建 造建築はできないことにな受けた区域内はもちろん木 とずく都市不燃化の一環と の耐火建築は国の要請にも つております。 この防火建築帯の指定を 防火建築帯

う是非地元関係各位の御理 う是非地元関係各位の御理 で、この耐火建築の工事に れ、繁栄することで 解と御協力をお願いします して耐火建築を促進するの この 耐火建築の完成の暁 L

状進 况捗 新さ 写真右は屋上でお休みにな る妃殿下、三若宮と市長

下は円池を御覧になるとこ

和と私達人類の生命と幸虽原水爆禁止運動は世界の平

原

水爆禁

協

議会結

照会下さい。

詳しいことは消防署へ御

と私達人類の生命と幸福

ところ ٤

町小学校講堂

機会に受験下さい。

き

九

月六日午后三時

しないか判りませんか

また来年度は実施するか

ら、関係者の方々はこの

界的な国民運動に進展しつ

つあります。

当魚津市にお

予 核

健康診断

防注射はすみましたか

の思想的立場をこえて全世 を守るために、今や、一切 公門へクタール 長積

内親王、 は底子 寬仁、 笠宮百合 子妃殿下 来県の三 仁親王の 屋上でお休みののち水槽を においでになつた。舘内の に御覧になった。 おたずねになり興味深そう 御見学になつた。二親王は

に御出席

のため御

「どんな魚ですか」などと

に消防署へ申込んで下さい

3. 学歴

一、試験期

十月

二日から二日間

五、その他 5.名刺型写真二枚

5.免許の種別

4.実務の経験年数

水族館に御来舘 ング大会

三若宮と

	り	用	内	\$	0	残	七	を	`
			114	1100					
						49	44	4.0	dia.
-4		4		A.	L.		٤,,	4	
	L						٤,		
		K.		144	*\\\		7.		Ŧ,
	_	_, ,		-		Lλ	-1	1	
à	県	关(李 〕	育大	会				

確認を受けて建築した

九月早々に入居の予定で

○ラグビー 会場は、バ 目の競技が 高校の部 とラグビー 県下十五会場で、二十五種 十三回国体準備をかねて、 一種目が行された。 富山県民 校津 45 (決勝) 3411-00高校 レーボール競技 競技(東中) フットボールの 開かれた。魚津 体育大会は、第

一般の部(決別) 1216 第 1216 9 新 高校の部(決勝) ○バレーボール競技(西中) 日清紡2121 1314 0 魚津ク 礪 波 2121 1918 0 高岡工 日カー3829-0 富山ラ 魚津ヵ2121 1312 1312 (女子) (女子) (男子) (男子) 凑

害公営住宅として、 谷向団地五四戸、慶野団地 団地五二戸、八月七日に四 を建設、七月十一日に天王 戸、一般枠公営住宅二三戸 残る下道団地三六 とそれぞれ入居もお 六六六六一〇六: 九〇七五八五三: 三二九六 完 二九九四四〇七五 成 1100 三五五〇 六五. 七四七四 三四一七二〇〇

百

戸

河 111 路 事 水 河川名称又は 水 路 番 号 神 明 川 員延 長 I 133.4米 6.0米 825.701 2.856.287 510.000 1 900.000 1号の1水路 1号の2水路 301.3 1.5 1.2 1.2 86.0 1号の3水路 312.0 6.091.988

解によつて、このたび左記

により原水爆禁止魚津協議

会が結成されることになり

下さい。

ため変更

したので御了承 が当日電休日の 九月十一日の予

道下

十日

二四日

片貝

五日

九日

組、地区労協等の積極的な 団、婦人会、愛青会、市教 ものにするために、青年 が、もつと強力に全市的な

御協力と、

市民各位の御理

定でしたが

00戸、 二二四戸となつています 要するものは仮設住宅約 焼残一一戸で、家屋移転 住宅一八六戸、 ますと移転済家屋は、仮設 次に建物移転の状况を見 土蔵六二棟、 土蔵三棟 焼

建物移転状况

講演も行われます。

原水爆禁止

魚津保健所 住吉

> 十日 四日 三日 五日

間氏、上滝タミ女史を招き 当日は県原水協から山本宗

松倉

上の方小学

校 二日 四日

古鹿熊分校 十日 白倉小学校十一日

二五日 二四日

上中

六日

西布施 ク

十二日 11

三十日日

本江 〃 十六日

ました。

場

所

(注射) ジャトゲット (カー)

上野方々

松倉 〃

坪野分校

日中に竣工することになり 戸、小川田団地七三戸も近

> 魚津協議会結成大会 グ 般校 ピ 競技

とも優勝 一般の部(決勝)